

令和2年度8月6日

関係者各位

NPO 法人 ポピンズくまもと-only connect-

理事長：内田良介

要保護児童対策地域協議会と児童家庭支援センターの可能性を探る

～大牟田プロジェクト報告会～

日ごろから児童福祉の推進について、ご協力とご理解を賜り、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス第一波の休校中に、大牟田市で興味深い取り組みがなされました。市の要保護児童対策地域協議会・同社会福祉法人公益協議会・市教育委員会の協力のもと、地域での見守りが必要な子ども達に対して、パン・弁当合わせて 2156 食を 45 日間にわたり届けた活動です。これは児童家庭支援センターや要対協の「地域で気になる子どもを支える」という、その本来の役割を知らしめる契機となりました。それらはもしかして、私たちの地域でも実行可能な側面を有しているかもしれません。

この度、その活動に関わったお二人をお招きし、下記の通り報告会を開催することになりました。ご多忙とは存じますが、是非とも参加頂きますよう、ご案内を申し上げます。

尚、感染拡大第二波の状況に鑑み、開催方式をオンライン中心に変更いたしました。

参加を希望される方は、右下の申込フォーム(QRコードまたは URL)からお願いします！

記

日時：令和2年8月29日 14時～15時30分

会場：オンライン(ZOOM)

※熊本市現代美術館アートロフト(熊本市中央区上通町2番3号)より発信

内容：報告会「安心して生活できるまちへ」

ゲスト：坂口明夫(ポピンズくまもと理事・あまぎやまセンター長)

高口恵美(西南女学院大学講師・大牟田市スクールソーシャルワーカーSV)

主宰：NPO 法人 ポピンズくまもと-only connect- 〒861-5265 熊本県熊本市南区畠口町 2260

TEL:096-227-7071 Email:pk.only.connect@gmail.com

参加お申し込みは、こちらから！

URL:<https://forms.gle/qBTpXjbFuQoVnSW58>

